

# 大河原ロータリー

## クラブ会報

例会日：毎週木曜日 12時30分  
 例会場：和洋亭 ぶざん  
 柴田郡大河原町字新南25-18  
 TEL 0224-51-1113

会長：村上 則夫  
 副会長：樽見 正仁  
 幹事：佐藤 能文  
 副幹事：丸山 勝利  
 広報・ICO  
 委員長：津田 政行  
 副委員長：岩間 範男  
 委員：岡崎 隆・佐藤克美・高橋大志



2017~2018年度  
 国際ロータリーのテーマ

ロータリー：  
 変化をもたらす

ROTARY:  
 MAKING A  
 DIFFERENCE

2017-18年度 RI会長 イアン H.S. ライズリー

国際ロータリー第2520地区

2017-2018年度ガバナー 藤崎三郎助

事務所：〒989-1224 大河原町金ヶ瀬字町17 TEL0224-51-1400 FAX0224-51-1188 info@rotary-ogawara.com

## 2017年7月20日(木) 第2423回夜間例会

会長あいさつ

会長村上則夫



皆さんお晩でございます、只今は黙祷に協力を頂きまして有難うございます。19日にメールで会長エレクトが亡くなられたと訃報が入っておりました。エレクトとかノミニーが亡くなるというのはあまり聞いたことがありませんが、手術を受けてそのあとに合併症を起こして急逝されたという事です。

本日は今年度最初の夜間例会という事で多数ご出席いただけるのかなと思いましたが、空席が目立ちます。

今夜は夜間例会という事でお酒などをお持ちいただいたりしまして大変有難うございます。昨日も朝晩ちょっと涼しかったり、今朝も少し涼しかったりと気温の変化がございますので、皆さん体調の管理には十分留意して頂ければと思います。私、今日してきたネクタイですけれども、これは今年度のテーマ「ロータリーに変化をもたらす」という事でペッツの時に頂いたネクタイでございまして、ガバナー補佐も頂いております、本日は初めての夜間例会という事で付けさせて頂きました。

皆さん喉の方もかなり渴いておられると思いますので、短い話をしたいと思います。

今日は、ロータリーの年度はどうして7月からなのかという事を私なりに調べさせて頂きましたので、そのことを一寸お話しさせて頂きたいと思います。

通常新年度は1月1日、会計年度は4月から、という例は多いと思いますが、7月1日と言うのは、なぜ、と思われるのではないのでしょうか。ロータリーが創始された当時のアメリカでは7月1日が新年度だった、などと言う人もいますが、そんなことはありません。

1905年にシカゴロータリークラブが誕生し、アメリカ各地でロータリークラブが設立されるようになりました。そうなりますと、いろいろなクラブが顔を合わせる convention を開こうと言うことになりました。今は convention を国際大会と訳しています。世界大会と言う人もいます。ですが、convention には、国際とか世界と言う意味はありません。日本にもコンベンション・センターと言われる建物があり、大規模な会合が開かれています。当時はアメリカだけにロータリークラブがありましたので、convention は、単に大会です。ロータリークラブがカナダに広がって convention は、international convention となり、現在に至っています。まだ、ロータリークラブのない国もありますので、世界大会より、国際大会がよいと思っています。

1910年8月18日に最初の大会が開かれ、ポール・ハリスがロータリークラブ全米連合会の会長に選ばれました。National Association of the Rotary Club といっています。意味としては全国レベルのロータリークラブ連合体といったところです。全米と言っている通り、当時、米国だけにロータリークラブがありました。ロータリーの大会と言っても、登録者はたった60人、ささやかなスタートでした。ロータリーについて連合体 Association という観念は現在も生き続けています。

ロータリーにおいてはロータリークラブが主体性をもっているということです。

1910年11月にカナダのマニトバ・ロータリークラブが加盟しました。マニトバ・クラブは、ロータリーを国際的にしたクラブとして誇りをもっており、クラブ名と共に The Club made Rotary International on November 3, 1910 と称しています。ロータリー全米連合会はロータリー国際連合会になりました。1911年8月21日に、ロータリー国際連合会の国際大会、International Convention が開かれました。再度ポール・ハリスを会長に選びました。そのとき、ロータリー国際連合会の監査が行われました。監査人は、国際大会で報告するなら、会計年度を6月30日に終わらせてほしいと要望しました。1913年の4月の理事会で会計年度を6月30日に終了することを決めました。クラブ会員数や人頭分担金の支払い状況を決める日程が定まりました。国際大会はその後1917年まで7月か8月に開かれていました。

では、なぜ、7月や8月に国際大会が開かれたかと言いますと、ロータリーの機関雑誌のロータリアン誌は、Several highly successful joint meetings of Clubs that are so situated as to assemble together easily and conveniently と言っています。要するに集まるのに便利だった時期ということです。

7月や8月は夏のバカンスであり、出席しやすかったという事でしょう。ですが、8月は暑いのです。1913年6月30日を年度末にしようと決定しながら、7月や8月は暑いねー、ということになりました。

これは、私の推察ではなくて、because of the heat in cities where most of them occurred. と書いてあります。そこで1917年は、6月17日から21日に国際大会がアトランタで開かれました。この時、ロータリー財団の前身であるロータリー基金が提案されました。ですから2017年国際大会はロータリー財団100周年となり、アトランタで開かれます。既に1913年に会計年度を6月30日に終わると決定していましたが、その決定は変えずに現在に至っています。今後ロータリーの会計年度を変えることができないか、と言いますと、規定審議会に制定案を提出し、3分の2の賛同を得れば、変更できます。ですが、システム上多分無理でしょう。ロータリー年度は Rotary Year と言い、国際ロータリー定款にロータリーの会計年度は7月1日より始まると明記されています。1月1日から始まる年度を言いたいときは、Calendar Year と言います。

これからもロータリーの事に関して勉強したことを皆様にご報告できればと思います。これで会長の挨拶を終わります。

## 幹事報告

## 幹事 佐藤 能文



皆さんお晩でございます。何かとお忙しい中本日も出席頂きまして有難うございます。幹事報告いたします。

巨理ロータリークラブから例会の変更のはがきがきております。

国際ロータリー会長エレクトのサヌオーリーさんが亡くなられたとご報告が来ております。

前回の例会でもお話いたしましたでしたが、九州北部豪雨義援金の方にも1人1,000円×36人で36,000円を現金で拠出しましたのでご報告させていただきます。

大和ロータリークラブより創立50周年記念式典のご案内が9月30日という事で来ております。

国際ロータリー2520地区よりロータリー青少年指導者養成プログラム10月14日15日の2日間の予定で開催するというご案内も来ております。

柴田ロータリークラブより活動計画書等が届いております。

八島プログラム委員長の会社「東北環境整備」様が、創立45周年を記念致しまして、記念のボールペンを製作しました。会員皆様に記念としてお渡ししたいという事でお預かりしております。

前回の例会の会報も届いております、こちらの方もホームページにアップしておりますけれども、パソコン等が整っていない方のためにもプリントした会報もご用意しております、なお回覧致しますのでご覧ください。以上でご報告を終わります。

## 各委員会の報告



### 出席率の報告 櫻井淳一前会長

先週の例会でお渡しできなかった、出席率上位の方の高橋尚敏様が先日休まれたので、この場を借りまして表彰させていただきます。出席第2位です、出席率97.89%でした、おめでとうございます。

### スマイルBOXの報告 櫻井淳一委員

村上則夫会長（今年度、初めての夜間例会です、よろしくお願いします。）

佐藤能文幹事（今年度、第1回目の夜間例会です、親睦を深めましょう。）

甘糟 仁会員（ワイン2本）

### 出席委員会 櫻井俊寛委員長

出席の報告を致します、ただいまの時点で17名でございます、出席率の早見表には20人からしか書かれておりませんので報告できません、後ほど出席される方も居りますので、来週報告させていただきます。

**※裏面に先日行われました釣り大会の様子を掲載しておりますので、是非ご覧ください。**

先日行われた釣り大会の報告(7月9日・鳥の海:きくしん丸)



▲参加者全員で記念写真



▲皆さん真剣に？



▲櫻井夫妻、ハイポーズ！



▲本木さん大物賞？



▲櫻井淳一会員奥さん 第1位



▲岡崎隆会員息子さん 第2位



▲津田会員息子さん 第3位